

2. 各重点整備地区の整備方針と主な事業

(1) 新潟万代地区

重点整備地区の区域と経路

【特定旅客施設】

新潟駅、万代シティバスセンター

駅前バスターミナルは、新潟駅と一体として考えております。

【重点整備地区の範囲】

この地区は、新潟駅を中心にして、万代バスセンターや多くの商業施設が集まる万代シティ、東地区事務所・東地区保健福祉センターのある蒲原町、商業施設が集まる駅南口広場周辺の3つのエリアを、『新潟市福祉のまちづくり総合計画』や『新潟駅周辺整備計画』などを考慮して設定します。

【経路】

「主な経路」は、新潟駅から新潟市総合福祉会館をはじめ、特に留意する施設の位置と『市街地再開発事業区域』に留意し、一般国道7号などの路線を選定します。

表5.4 主な経路一覧

番号	路線名	管理	区間(起点～終点)	延長(km)
1	一般国道7号	国	明石2丁目～万代2丁目	1.5
2	主要道新潟停車場線	県	花園町1丁目～東大通2丁目	0.2
3	万代沼垂線	市	東大通2丁目～蒲原町	0.9
4	小島下所線	市	東大通2丁目～弁天2丁目	0.2
5	弁天町線	市	弁天町2丁目～万代1丁目	0.4
6	南2-3号線	市	八千代1丁目	0.3
7	東港線	市	万代1丁目～八千代1丁目	0.4
8	南2-6号線	市	八千代1丁目	0.1
9	笹口紫竹山線	市	天神1丁目～米山1丁目	0.2
10	駅南線	市	米山1丁目～笹口1丁目	0.4

新潟万代地区の状況

新潟駅

- ・新潟駅は、本市で最も利用者の多い旅客施設で、新幹線、在来線、バスとの乗り換えも行われるなど、本市の公共交通機関の中心にもなっています。
- ・駅構内には多目的トイレが設置されるなどバリアフリー化が進められていますが、車いす使用者は専用ルートを利用しなければならないことや一部ホームまでの移動が階段だけなどのバリアが存在しています。



写真5.1 在来線ホーム



写真5.2 多目的トイレ

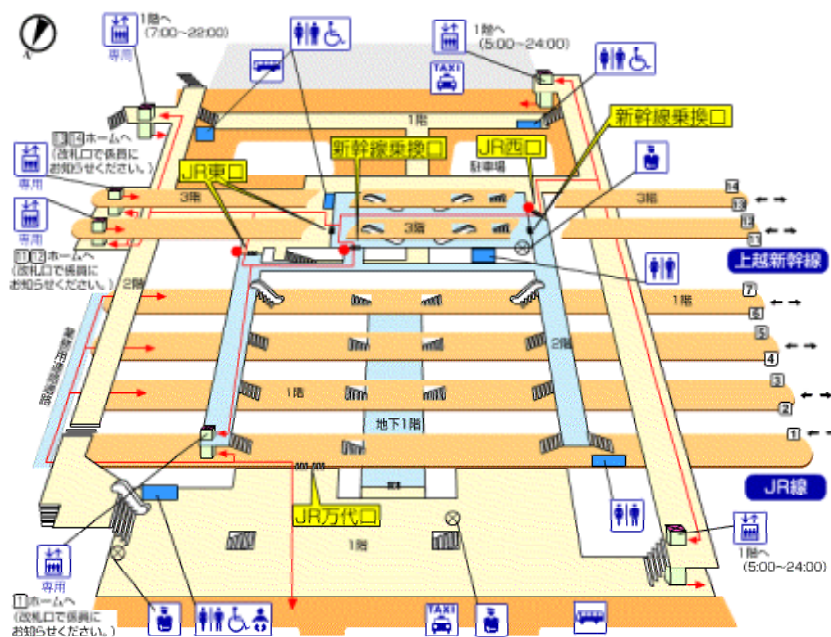


図5.3 新潟駅構内図

(出典：交通エコロジー・モビリティ財団ホームページ)

駅前バスターミナル

- ・ 駅前バスターミナルは新潟駅と連続した旅客施設として多くの利用者があります。
- ・ 駅前バスターミナルには、超低床バスに対応した乗り場が設けられている一方、案内が見にくいなどの指摘があります。



写真5.3 駅前バスターミナル

万代シティバスセンター

- ・ 万代シティバスセンターは、周辺に商業施設が集積し、特に休日は多くの人でにぎわう地区の中心にあって、2階の商業スペースにはエレベーターやエスカレーターで移動できるようになっています。
- ・ バスセンター内には、乗り口が狭い、身体障害者用トイレがないなどのバリアが存在しています。
- ・ また、路面と誘導用ブロックが同じ色遣いであるため区別が付きにくいという指摘もあります。



写真5.4 バス乗り口



写真5.5 路面

歩 道

- ・新潟駅や万代シティバスセンター周辺は、平休日とも多くの歩行者や自転車利用者がみられます。
- ・本地区の歩道等は、有効幅員の確保、誘導用ブロック等の敷設やバス停の整備などが進められていますが、違法駐輪や看板等による幅員の狭小や誘導用ブロックの不連続、周辺施設までの案内が不足している状況がみられます。



写真5.6 経路上の駐輪自転車



写真5.7 誘導用ブロック

立体横断施設

- ・地区内には横断歩道橋や地下横断歩道が設置されていますが、横断歩道橋には階段しかなく、お年寄りの方などは利用しにくい状況となっています。そのため、横断歩道のある所まで移動する状況となっています。



写真5.8 横断歩道橋

信号機

- ・歩行者用信号機の設置は、まだ十分ではありません。今後の整備による充実で、安全な横断の確保が求められています。



写真5.9 横断時間を延長する装置

駅前広場

- ・新潟駅前広場には、駅前バスターミナルやタクシーがあり、これらを利用する人も多くみられます。しかし、タクシー乗り場には段差があるなどのバリアがあります。



写真5.10 タクシー乗り場

連絡通路

- ・新潟駅の東西にある連絡通路は、新潟駅前と新潟駅南を結び、また商業店舗も並ぶ通路です。
- ・連絡通路にはエレベーターが設置されていますが、自転車で走行する人がいるために、歩行者にとって危険な状況となっています。



写真5.11 西側連絡通路

新潟万代地区の整備方針

ア) 旅客施設、駅前広場

平面移動、上下移動をやすくします。

- ・平面移動では、凹凸や滑りやすさを解消し、誰もが安全に移動できるようにします。
- ・上下移動では、誰もが自由に移動できるようにします。
- ・また、経路の明るさにも注意し、誰もがより安全に移動できるようにします。



写真5.12 エレベーターとエスカレーターの設置事例

設備は、使いやすくします。

- ・旅客施設内の設備は、誰もが使いやすくなるようにします。



写真5.13 設置高の低い券売機

(出典：写真で見る交通バリアフリー事例集
交通エコロジー・財団)

案内・誘導は、見やすく、わかりやすく、つながりをつくります。

- ・案内・誘導は、ピクトグラム（絵文字）等を利用しながら、誰もが見やすく、わかりやすくするとともに、周辺施設までの連続性を確保します。
- ・また、外国語表記など、今後の国際交流にも配慮した案内・誘導とします。



写真5.14 外国語が表記された案内表示

乗降場は、乗り降りしやすくします。

- ・乗降場では、誰もが円滑に乗り降りできるようにします。
- ・バス・タクシー乗降場においても、誰もが円滑に乗り降りできるようにします。また、一般車両による送迎も円滑に行えるようにします。



写真5.15 バスターミナルの
整備事例

(出典：写真で見る交通バリアフリー事例集
交通エネルギー・モビリティ財団)

社員による対応の充実を図ります。

- ・施設内の移動や乗り降りに対する支援、施設内案内、緊急時の迅速な対応、降積雪時の乗降場の除雪など、社員による対応をより充実させます。

1) 歩道等、駅前広場、連絡通路

歩道は、通行しやすくします。

- ・歩道は、凹凸や勾配、段差、夜間の明るさなどに注意し、誰もが安全かつ円滑に移動できるようにします。
- ・歩行者の通行に支障となる看板や商品、駐輪自転車等については、誰もが安全かつ円滑に移動できるよう沿道などの理解と協力を求めるとともに、市民のバリアフリーに対する意識の向上を図ります。

案内・誘導は、見やすく、わかりやすく、つながりをつくります。

- ・案内・誘導は、ピクトグラム（絵文字）等を利用しながら、誰もが見やすく、わかりやすくするとともに、目的施設まで円滑に移動できるよう連続性を確保します。
- ・視覚障害者に対する案内・誘導は、連続的に行われるようにします。
- ・また、外国語表記など、今後の国際交流にも配慮した案内・誘導とします。



写真5.16 案内標識の整備事例

(出典:道路の移動円滑化整備ガイドライン
H14.11 国土交通省)

立体横断施設は、移動しやすくします。

- ・立体横断施設は、誰もが自由に移動できるようにします。
- ・また、平面横断も含めた地区全体の移動しやすさについても検討します。

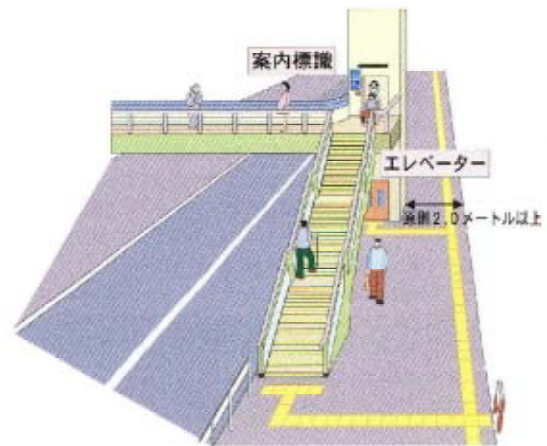


図5.4 立体横断施設整備イメージ

(出典:国土交通省パンフレット)

冬期の積雪・凍結に対して取り組みます。

- ・冬期の通行では、各道路管理者の連携と、沿道や市民団体等に除雪の協力を求めながら、誰もが安全かつ円滑に移動できるよう努めます。また、目的施設までの連続性の確保にも努めます。

信号機は、安全に横断できるものにします。

- ・信号機を必要とする箇所には、誰もが安全かつ安心して横断できる信号機を設置します。

新潟万代地区における主な事業

公共交通特定事業

公共交通事業者が旅客施設を対象に行う「公共交通特定事業」の主な内容は、以下に示すとおりです。

表5.5 新潟万代地区における主な公共交通特定事業

区 分	特定事業の主な内容
新潟駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出入口の整備 ・ 上下移動設備の整備 ・ 券売機の整備 ・ 案内施設の整備 ・ 視覚障害者誘導用ブロック等の整備
新潟駅前 バスターミナル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗り場の整備 ・ 案内施設の整備 ・ 視覚障害者誘導用ブロック等の整備
万代シティ バスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路面の整備 ・ 乗り場の整備 ・ 照明の整備 ・ トイレの整備 ・ 案内施設の整備 ・ 視覚障害者誘導用ブロック等の整備

なお、新潟駅については、現在、鉄道在来線の高架化や幹線道路、駅前広場等の都市基盤の一体的な整備を図る新潟駅周辺整備の計画づくりが、平成16年度の都市計画決定を目標に進められています。

したがって、駅舎のバリアフリー化の整備は、施設の利用実態を踏まえ、新潟駅周辺整備の整備スケジュールを見据えながら行っていくものとしします。

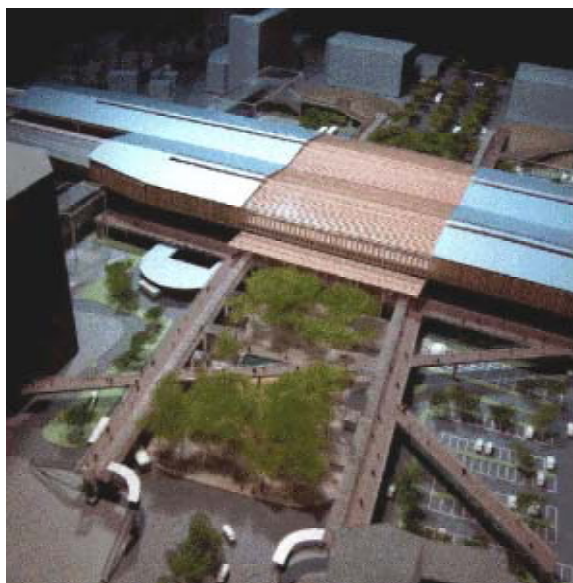


写真5.17 将来の新潟駅イメージ
(出典：駅舎・駅前広場コンペ最優秀作品)

道路特定事業

国、県、市の道路管理者がそれぞれの管理する主な経路を構成する道路・歩道を対象に行う「道路特定事業」の主な内容は、以下に示すとおりです。

表5.6 新潟万代地区における主な道路特定事業

区 分	特定事業の主な内容
歩道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道有効幅員の確保 ・ 路面の整備 ・ 勾配の整備 ・ 段差の整備 ・ バス停の整備 ・ 照明の整備 ・ 周辺案内施設の整備 ・ 視覚障害者誘導用ブロックの整備 ・ 積雪・凍結対策
立体横断施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ エレベーターの設置 ・ 階段の整備 ・ 案内施設の整備 ・ 視覚障害者誘導用ブロックの整備 ・ 積雪・凍結対策

交通安全特定事業

(新潟県)公安委員会が行う「交通安全特定事業」の主な内容は、以下に示すとおりです。

表5.7 新潟万代地区における主な交通安全特定事業

区 分	特定事業の主な内容
信号機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音響式信号機の整備 ・ 横断時間の配慮

その他の事業

その他、旅客施設と一体となった利用のある施設を対象に行う「その他の事業」の主な内容は、以下に示すとおりです。

表5.8 新潟万代地区におけるその他の事業

区 分	特定事業の主な内容
新潟駅万代広場、 新潟駅南口広場	<ul style="list-style-type: none"> ・バス・タクシー乗降場の整備 ・駐停車施設の整備 ・周辺案内施設の整備 ・視覚障害者誘導用ブロックの整備 ・積雪・凍結対策 ・新潟駅南口広場の暫定整備
新潟駅東側・西側 連絡通路	<ul style="list-style-type: none"> ・照明の整備 ・周辺案内施設の整備 ・視覚障害者誘導用ブロックの整備 ・積雪・凍結対策

なお、駅前広場についても、駅舎と同様に新潟駅周辺整備の実施により、新しく整備されることから、現在の駅前広場のバリアフリー化の整備は、利用実態を踏まえ、新潟駅周辺整備の整備スケジュールを見据えながら行っていくものとなります。

また、将来的な駅前広場の整備に当たっては、平成13～14年度に実施された駅舎・駅前広場コンペの結果を踏まえながら行っていくものとなります。

その中で、平成21年に開催される2巡目新潟国体に向けた南口広場の暫定整備についても、同コンペの結果を踏まえながら行っていくものとなります。

1階平面図



2階平面図

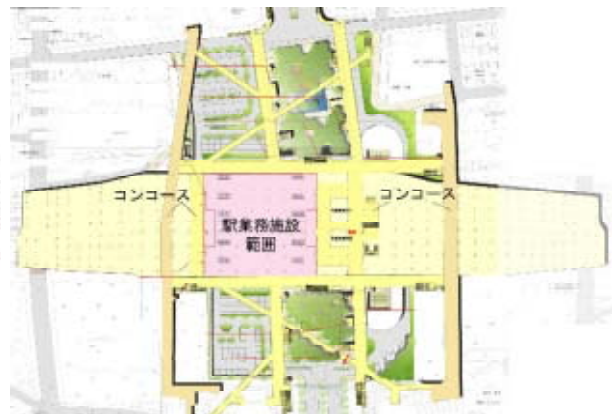


図5.5～6 新潟駅駅舎・駅前広場コンペ結果
(出典：新潟市 駅舎・駅前広場コンペ最優秀作品)